

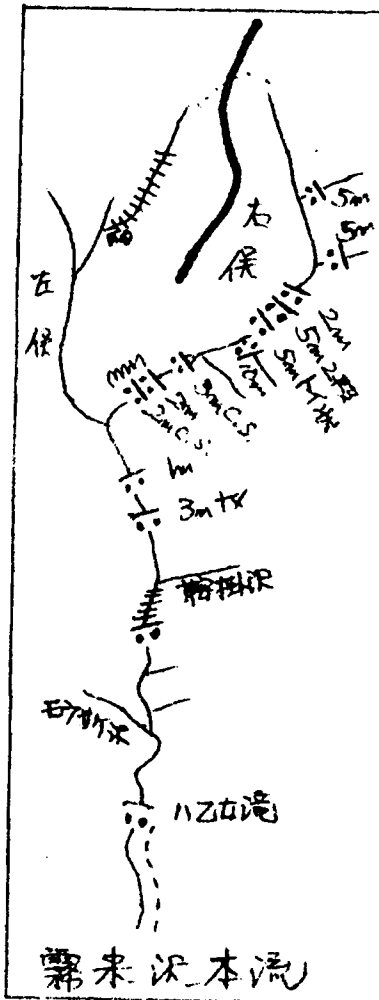
霧来沢本流右俣，左俣

1988年8月27日

L.4

御神楽岳登山口へ車を置き，登山道を15分程歩くと八乙女滝が見える。ここより沢に入る。10分程でモウガケ沢出合。モウガケ沢に入る尖戸・星パーティと別れる。

平凡な沢を30分程歩くと，二俣。小休止してから右俣に入る。



10分程歩くと，小滝が現われはじめる。5mトイ状の滝も楽にクリアでき，特に困難な場所もないままに，源頭部の二俣に着く。右沢5m滝の上にはスノーブリッジがかかっていた。

小休止後左沢に入るが，左岸から合流する支沢に5m滝を見るだけで，滝を見ることもないままに源頭となる。10:40水量なくなり，尾根に向かう。

尾根上で小休止の後左俣へ下降開始。30分程で沢に出る。しばらくナメが続くが，だんだんと急傾斜となる。危険なため，左岸のヤブの中に入り，沢ぞいに下降してゆく。最後は20m程の懸垂下降となった。

左俣はこの後小滝もなく，全く平凡な沢となってしまう。14:40右俣と出合う。

(記・

[タイム] 御神楽岳登山口(7:50)→八乙女滝(8:05)→モウガケ沢出合(8:15)→二俣(8:50)→右俣終了(10:40)→尾根(11:45, 12:10)→右俣出合(14:40)